

競技注意事項

2019.5.26

1. 競技規則について

本大会は、2019年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会規定により運営する。

2. フィールド種目（走高跳を除く）は、トップ8方式の試技とする。

3. 招集について

- (1) 競技者は出場種目の招集完了時刻までに競技者係で貼り出された招集用紙の自分の番号に○をすること。
- (2) 競技者係の指示に従い、腰ナンバーカードを受け取り、競技場所にて最終コールを受けること。
- (3) 代理人は認めないが、フィールド競技とリレーにまたがって同時刻に出場する選手は代理人をもって招集に応じ、代理人はその旨を競技者係に申し出ること。また、競技については本人がフィールド審判に申し出、トラック競技を先に行うこと。
- (4) 招集完了時刻に遅れた場合は棄権とみなして取り扱う。
- (5) 招集は下記の通りとする。

	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック種目	競技開始時刻の30分前	競技開始時刻の20分前
フィールド種目	競技開始時刻の50分前	競技開始時刻の40分前

(6) 選手の招集は、100mスタート地点付近（A倉庫前）で行う。

(7) リレーのオーダーについては、**招集開始時刻の1時間前までに**、競技者係で貼り出された招集用紙に走順番の記入を終えること。（オーダー用紙の提出はしなくてもよい）

4. ナンバーカードは、各自登録番号のナンバーカードをユニフォームの背と胸につけること。

跳躍競技については、ナンバーカードは1枚でもよい。（走高跳は背か胸いずれか 走幅跳は胸）

トラック競技出場者は、写真判定用の腰ナンバーカードを招集所で競技者係から受け取り、パンツの右側後方につける。

5. 制限タイムを設定する種目は次の通りとし、制限タイムまでにゴールできない場合は失格とする。

（監察員の指示に従い、速やかに競技を中断すること）

種目名	5000m	3000m
制限タイム	20分	15分

6. 走高跳のバーの上げ方は、次の通りとする。

男子	1.25	1.30	1.35	1.40	1.45	1.50	1.55	1.60	以降3cmきざみ
女子	1.10	1.15	1.20	1.25	1.30	1.35	1.40	1.45	以降3cmきざみ

練習の高さと競技開始高さは、競技者の意向を踏まえてフィールド主任が決定する。

7. 使用するスパイクピンは、9mm以下の平行ピンとする。（ただし、走高跳においては12mm以下とする）

8. 表彰について

各種目上位3位まで賞状を、優勝者には記念メダルを授与する。

9. 小学生の部参加者は下記の注意事項を守ること

- (1) 小学生もスパイクの使用を認める。裸足での競技出場は禁止とする。
- (2) 走高跳の背面跳び・ベリーロールは禁止とする。（マットへの着地は足の裏からとし背・腰等からの着地は無効試技とする。）
- (3) スタート方法は、クラウチングスタートを原則とするが、スタンディングスタートも認める。
- (4) トラック競技のスタートにおける失格については、同じ競技者が2回不正スタートをした時、その競技者を失格とする。
- (5) リレーに4名で申し込んだチームが、当日4名に満たない場合は選手の補充は出来ない。
- (6) ジャベリックボール投げはやり投げピットを使用し、助走は15m以内とする。

その他

- (1) 選手といえども自分が出場している時以外は、応援または付添いのために競技場内に立ち入らないこと。
(応援は必ずスタンドの上から行なう)
- (2) 本部席前は通行禁止とするので、許可された者（補助員）以外は通らないこと。
- (3) スタンド等における各校待機場所がトイレ前や通路、階段をふさぐことのないようにすること。
- (4) 競技場内およびトラック上に、競技場備え付けの用器具以外の設置をしてはならない。
- (5) ゴミは各学校、各自が持ち帰ること。